

全国的な事例について

【小規模校】

● 小規模特認校

小規模特認校は、小規模校の良さを生かした教育活動を進めている小学校で学びたい、学ばせたいという希望者に対して、一定条件の下、市内全域から通学することのできる学校。

例) 姫路市：苅野（あぞの）小学校、安富小学校

就学を希望する保護者及び児童は、以下の条件を全て満たす必要があります。

- ・保護者及び児童がともに姫路市内に居住していること。
- ・小規模特認校での学習や活動ができる心身の状況にある児童であること。
- ・保護者が、小規模特認校の教育活動を理解し、P T A活動や地域との交流活動に最大限協力できること。
- ・保護者の負担と責任により、児童を安全に通学させること。
- ・原則として、卒業までの間、通学する意思があること。（例えば1学期だけの通学など、短期間の通学を想定したものではありません。）

例) 神戸市：六甲山小学校、藍那小学校

下記の就学の条件を満たす方は、希望により、校区外から通学することができます。
小規模特認校への就学を希望する場合は、次の条件を満たしている必要があります。

- ・保護者及び児童・生徒がともに神戸市内に居住していること。
- ・通学する小規模特認校の教育活動に賛同し、協力すること。
- ・保護者の責任と負担において、原則として、児童が公共交通機関を利用し、自力でおおむね1時間以内で通学できること。
- ・原則として、卒業までの間、通学すること。

例) 東広島市：吉川小学校、木谷小学校

- (1) 対象となる各小学校の教育活動に賛同する東広島市在住の児童を対象とします。
- (2) 通学手段や登下校時の安全の確保については、原則保護者の責任において行うこととなります。
- (3) 転入学の時期は原則として4月1日としますが、学期途中の転入学も認めます。通学期間は原則として卒業までです。

【小中一貫教育】

- 【石川県】珠洲市立宝立小中学校（義務教育学校）
- 【長野県】信濃町立信濃小中学校（義務教育学校）
- 【京都府】京丹後市立久美浜中学校区（併設型）
- 【高知県】高知市立義務教育学校 土佐山学舎（義務教育学校）

【ICT教育の活用】

- 【宮崎県】新富町立新田小中学校